

★国語科の目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。

★身につけたい力・態度

観点別

[関心意欲態度]

- ・学習内容に興味を持ち、進んで学ぼうという思い。
- ・授業を大切に、真剣に学ぼうとする態度。
- ・日本語についてよく知り、大切にしようという思い。

[話すこと・聞くこと]

- ・目的や場面に応じ、社会生活にかかわることなどについて、相手や場に応じて話す能力。
- ・表現の工夫を評価して聞く能力。
- ・課題の解決に向けて話し合う能力。
- ・話したり聞いたりして考えを深めようとする態度。

[書くこと]

- ・目的や意図に応じ、社会生活にかかわることなどについて、論理の展開を工夫して書く能力。
- ・文章を書いて考えを深めようとする態度。

[読むこと]

- ・目的や意図に応じ、文章の展開や表現の仕方などを評価しながら読む能力。
 - ・読書を通して自己を向上させようとする態度。
- [伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項] (言語事項)
- ・古典を読み、親しむこと。
 - ・古典に関する簡単な文章を書くこと。
 - ・言葉の特徴やきまりに関する知識・理解。
 - ・漢字に関する知識・理解。
 - ・書写に関する技術。

★家庭学習の仕方

- ◎「復習ノート」の作成 (今日の授業を思い出し、わかりやすくノートにまとめる。)
- ◎「転写」 <転写シート・チェックシート> (重要事項を繰り返し書くことにより、知識を定着させる。)
- ◎音読
- ◎漢字練習 (正しく丁寧に書く。)
- ◎語句調べと短文づくり
- ◎文法の反復学習 ○読書

★一年間の学習

月	学習すること	学習のねらい
4	オリエンテーション 春に	◎めあてと内容を確認し、目標をもつ。 ◎登場人物の生き方や考え方から、人間や社会に対する自分の意見を持ち、作品を評価する。
5	文法 (助詞・助動詞) 握手 和語・漢語・外来語 学びて時にこれを習ふ	◎助詞・助動詞について理解する。 ◎和語・漢語・外来語について理解する。 ◎漢文の言い回しに注意して、人間・社会・自然などについて考え自分の意見をもつ。 ◎科学的なものの見方や研究方法を知り、考えをもつ。 ◎行書と仮名を調和させて書く。
6	月の起源を探る 硬筆書写 スピーチ 定期テスト1	◎話す相手を意識して、話し方を工夫する。 ◎定期テストを振り返り、自分の課題を確認する。 ◎熟語に関する知識を広げ、活用する。
7	熟語の読み方 俳句の可能性 俳句十六句 言葉を選ぼう 文法への扉1	◎筆者のものの見方や感じ方、表現のしかたなどを読み味わい、俳句の世界に親しむ。 ◎わかりやすい説明になるように構成を工夫して書く。 ◎俳句を読み味わい、鑑賞文にまとめる。
9	挨拶 故郷 慣用句・ことわざ・故事成語 古今和歌集 仮名序 君待つと	◎詩の内容と、現実の在り方とを対応させながら読む。 ◎人間と社会との関わりについて考え、自分の意見をもつ。 ◎慣用句・ことわざ・故事成語などの知識を広げる。 ◎定期テストを振り返り、自分の課題を確認する。
10	一万葉・古今・新古今 定期テスト2 夏草一「おくの細道」	◎歴史的な背景に注意して和歌を読み、心情や情景を読み味わうとともに、人間や自然などについて、自分の考えをもつ。 ◎それぞれの和歌を読み味わう。
11	古典を心の中に 作られた「物語」を超えて 話し合っ提案をまとめる 定期テスト3 批評文を書く	◎歴史的背景を想像しながら読み、作者のものの見方や感じ方を読み取り、自分の考えをもつ。 ◎自分の考えを深め古典の世界に親しむ。 ◎筆者の考え方、主張、表現の仕方について評価する。 ◎人間、社会、自然などに自分について自分の考えをもつ。 ◎社会生活の中から課題を見つけ、説得力のある提案をする。
12	毛筆・書き初め 文法への扉2	◎定期テストを振り返り、自分の課題を確認する。 ◎課題の解決に向けて互いの考えを生かしあう。 ◎論理の展開の仕方を工夫し、説得力のある文章を書く。 ◎行書の特徴や配列を理解して書く。 ◎2年までに学習した文法の知識を確かめ、理解を深める。
1	漢字の造語力 日本文学の流れ 誰かの代わりに	◎漢字の造語力について知り、活用する。 ◎文学史の流れを学びながら、読んでみたい本を考える。 ◎現代社会や自分の生き方について考え、意見をもつ。 ◎文脈における語句の効果的な使い方や表現を工夫し、て、内容の理解に役立てる。
2	わたしを束ねないで	◎詩の特徴に注意して読み、人間・社会・自然などについて考え、自分の意見をもつ。
3	定期テスト4 漢字のまとめ 日常生活の書 3年間の学習のまとめ	◎定期テストを振り返り、自分の課題を確認する。 ◎2年生までに学習した漢字、その他の常用漢字のだいたいを読み、使い慣れる。 ◎義務教育9年間の国語の学びを振り返り、学んだことをこれからの生活にどのように生かしていくかを考える。

★評価方法

観点別	評価	評価方法
観点別	関心・意欲・態度	◎授業中の観察 ◎ノート・プリント等授業の記録 ◎自主学習 (音読・漢字・語句調べ等) など
	話すこと・聞くこと	◎各指導内容 (スピーチ、インタビュー、パネルディスカッションなど) の準備・発表・まとめ ◎聞き取りテストなど
評価	書くこと	◎作文・レポート等の作品 (取材・構成メモ、下書き等を含む)
	読むこと	◎定期テスト ◎授業時の発表内容や授業ノート・プリント ◎音読テスト・暗唱テスト など
	言語事項	◎定期テスト◎小テスト (漢字・文法等) ◎作品 (含む書写) ◎授業時の発表内容や授業ノート・プリント など